

小学生のみなさんへ

たいさく

## よく起こりがちなトラブルと、その対策について

1人1台ずつ端末が配られ、みなさんもこれまで以上にインターネットを使う機会が増えってきたのではないかでしょうか。今回はこれまでのまとめとして、インターネットを使っていてよく起こりがちなトラブルと、トラブルにあう危険性を減らすための対策について、お話ししたいと思います。

## インターネットを使っていて、よく起こりがちなトラブル

<b>自分や友だちの個人情報を投稿</b>	<b>友だちの悪口を書き込む</b>	<b>インターネットを毎日長い時間使ってしまう</b>
		
ごじんじょうほう 個人情報を勝手に使われたり、居場所を探られたりすることがあります。	けんかやいじめなどのトラブルになることがあります。	すいみん 睡眠時間が短くなってしまって、健康や学校生活に悪い影響が出ることがあります。
<b>インターネットで知り合った人と、実際に会う</b>	<b>友だちのID・パスワードを使ってログイン</b>	
		
プロフィールとはちがう人が来て、恐い目にあってしまうことがあります。	他人のID・パスワードを使ってサービスにログインすることは、犯罪行為です。	

## トラブルにあう危険性を減らすための対策

- 自分や友だちの個人情報は、インターネットに載せない
- たとえ冗談だとしても、友だちの悪口は絶対に書かない
- 自分や友だちの悪口を見つけたら、すぐに周りの大人たちに報告する
- 保護者と話し合って、インターネット利用に関するルールを作る
- インターネットで知り合った人とは絶対に会わない、個人情報を教えない
- 他人のID・パスワードは絶対に使わない、他人にID・パスワードを教えない
- 学習用に配られた端末は、学習以外の目的では使わない

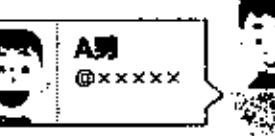
トラブルにあう危険性を減らすためにはどうすればいいのか、保護者と一緒に考えて、安全にインターネットを利用してください。

保護者のみなさまへ

## 児童生徒が安全にインターネットを利用するため

「GIGAスクール構想」によって、1人1台タブレット端末が支給され、児童生徒がインターネットを利用する機会はますます増えています。そこで今回は、児童生徒がインターネットを使っていく中でどのようなトラブルが発生しているか、また、そのようなトラブルにあう危険性を減らすために、保護者はどういった点に注意していけばよいのかを、紹介したいと思います。

## どのようなトラブルが発生しているのか

<b>個人に関する情報を投稿</b>	<b>他人のID・パスワードを使って、サービスを利用</b>	<b>不適切な投稿</b>
		
断片的な情報でも、他の情報と組み合わせることで個人を特定することができます。	他人のID・パスワードを使ってアクセスすることは、犯罪行為です。	非難のコメントが殺到し、問題の投稿と個人情報を拡散される可能性があります。
<b>他人への勝手な投稿を書き込む</b>	<b>不正アプリのインストールや、あやしいメッセージの開封</b>	<b>インターネットの長時間利用が習慣化</b>
		
いじめなどに発展する他、罪に問われることもあります。	端末がウイルスに感染し、データが流出したり、詐欺被害にあったりする可能性があります。	睡眠時間が削られて、健康や成長、学校生活に悪影響が及ぶことがあります。

## 保護者が注意すべき点

- 子どもたちが利用するインターネット機器には、必ずフィルタリングサービスを導入する
- スマートフォンのツールなどを使って、子どもたちのインターネットの利用状況を確認する
- インターネット機器には、必ずウイルス対策ソフトを導入する
- 各家庭で子どもたちと話し合い、インターネット利用に関するルールを作る  
(ルールは半年に1度など時期を決めて、定期的に見直す)

## インターネット利用に関するルールの例

- ・夜10時以降はインターネットを使わない (学習で使用する場合は除く)
- ・食事中や誰かとの会話中は、インターネット機器を利用しない
- ・寝る部屋にインターネット機器を持ち込まない



トラブルにあう危険性を減らすための使い方を子どもたちと一緒に考えて、安全にインターネットを利用するための手助けをしてあげてください。